

広報

あしかわ

2004
1月号
No.546

恩師との再会に笑顔

町成人式（関連記事12ページ）



行政 報告

12月定例会

町議会12月定例会は、12月16日から19日まで開かれました。定例会初日の本会議で佐藤修助町長が行った行政報告のあらましは、次のとおりです。

合併アンケート 結果は1月10日ころ

9月定例会で報告したように、9月30日に鷹巣町・合川町・森吉町・阿仁町の4町により、鷹巣阿仁地域任意合併協議会を設立しました。同日、第1回協議会を開催し、会長に岸部鷹巣町長を選出するとともに、規約・今後の日程・事業計画・予算を決定しました。

11月の臨時議会で予算議決を頂いた「旧農業担い手研修教育センター寮改修工事」については、「通学高校生寮改修工事」の工事名で12月15日に入札を行ない、本定例会に工事請負契約締結議案としてお願いしています。

第3回協議会は、11月13日、阿仁町で開かれ、それぞれの町の座談会日程などが経過報告の中で話し合われました。当町としては、座談会の箇所が17カ所と他町に比較して多いため、当初の日程どおりに進めることが出来ない旨を伝え、スケジュールの変更をお願いし、同意いただきました。今後の日程については、協議会の中で検討していくことを確認しました。

座談会は12月9日で全地区を終了し、現在18歳以上

(約6800人)を対象としてアンケートをお願いし、回収は12月18日を目標にしています。アンケートの結果については、1月10日ころには出る予定ですので、結果を分析しながら議会の皆様との協議を進め、今後の方針を決めたいと考えています。

11月の臨時議会で予算議決を頂いた「旧農業担い手研修教育センター寮改修工事」については、「通学高校生寮改修工事」の工事名で12月15日に入札を行ない、本定例会に工事請負契約締結議案としてお願いしています。

工期を平成16年3月26日とし、16年新学期の生徒の受け入れに支障を来さないよう準備を進めています。9月定例会で予算議決を頂いたロシア連邦ハバロフスク地方研修については、9月26日から29日までの4日間にわたり、研修をして来ました。

本年度は計画策定の基礎データとなる要望調査を実施し、調査結果に基づいて現状の分析を行ない、県に報告することになっていきます。

一方、病院議会に設置された公立米内沢総合病院将来構想検討特別委員会から報告された「統合すべき」とする決議は、町村での協議が必要であり、時期尚早として結論を持ち越していましたが、10月20日の病院臨時議会で「鷹巣阿仁部3病院の統合に関する決議書」が議決されました。

これにより、正副管理者と病院議会との足並みがそろい、新病院建設に向けた取り組みが前進することになりました。具体的な取り組みとして専門的立場からの意見を組み入れた協議会の設置が必要であるとのことから、地域の医師、病院長および正副管理者、病院議会などの代表者による第1回病院統合検討協議会を、11月28日に開催しており、運営形態などについて、随時協議することになっていきます。

子育てのための 調査に協力ください

急速な少子化の進行の流れを変え、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つための環境整備などを図るための「次世代育成支援対策推進法」の成立と、「児童福祉法」の改正を受けて、県・市町村・企業などに行動計画の策定が義務付けられました。

鷹巣阿仁部3病院 「統合すべき」と議決

少子高齢化とともに人口減の著しい鷹巣阿仁部は、国の医療費抑制、医療安全管理体制の施設基準の強化などにより、現状のままでは赤字が増大し、地域医療を守ることに困難なことから、3病院（公立米内沢総合病院、北秋中央病院、阿仁町立病院）を統合し、地

ふれあいボランティア組織 心のネットワーク活動を展開



通学高校生寮として改修工事を行う
旧農業担い手研修教育センター寮

いきいき市町村を育む保健推進事業（国民健康保険団体連合会よりの委託）で、9月から住民参加型世代交流事業を実施しています。2月からは虚弱高齢者のための運動指導事業を診療所とタイアップして実施する予定です。

心の健康づくり事業では、全国的に働き盛りの自殺が増加傾向であることに鑑み、若年層510人に対して心の健康に関する調査を行いました。回収率は76・1パーセントで、分析結果がまとまる2月に報告会を予定しています。また、心のネットワーク活動を展開する

基盤として「ふれあいボランティア組織」を立ち上げ、地域リーダーには、全国規模の学会やシンポジウムに参加して見聞を深めていただきます。

介護予防事業としては、夏期間に高齢者を対象に「早期に介護状態になることの予防」を目的とした運動指導事業を実施しました。参加者は実数で119人（男性19人、女性100人）延べ648人となりました。栄養改善事業では、生活改善推進員に2回（8月、11月）の先進地との交流研修によって、町民への普及活動に生かせる多くの活動

阿仁部3町の 商工会合併に向けて

昨年度から実施されている緊急雇用創出特別基金事業で本年度は、公有林の環境整備を北秋田森林組合に公園などの環境美化を鷹巣阿仁地域シルバー人材センタ―にそれぞれ委託をし、11月28日で事業が終了し延べ801・5人の雇用を創出しました。

平成16年4月1日の合併を目指していた阿仁部4町村の各商工会は、合併推進協議会を設立し、平成15年7月15日、合併に関する協定を結び協定書に仮調印して、検討が進められてきました。12月2日、各商工会で臨時総会が開かれ、森吉、阿仁、合川の3商工会が満場一致で可決したのに対し、上小阿仁村商工会は否決となり、12月9日に予定されていた合併契約書調印は延期となりました。

12月8日、上小阿仁村商工会の理事会が開かれ、合併から離脱することが決定されました。11日には、3商

工会の三役と事務局長を含む会議が開かれ、今後、3商工会の合併に向けて取り組むことが話し合われています。

「合川町共通商品券」については、9月町議会で議決いただいたものですが、計画の5000万円（商品券5万枚）に対し、11月末日現在1700万円分の売り上げとなっています。今後、さらに町民の方々に周知を図ります。

県北は88の「著しい不良」 農家を支援します

今年の稲の作柄は全国が90の「著しい不良」、秋田県が92の「不良」、県北が88の「著しい不良」となりました。当町の出荷量は4万7258袋／60キログラムで、契約数量に対して75・3パーセントの出荷率で、1等米比率は85・1パーセント（昨年比88パーセント）となっています。

平成14年から取り組んでいる合川減農薬米は、戸数37戸（138ヘクタール）で8016袋／60キログラム換算が出荷されました。農家の支援対策としては、農業の経営などに必要な資金としてJA冷害資金貸付制度を設け、12月10日現在で30件4320万円の申込みとなっています。また、県単緊急農村整備事業（救農土木事業）として用排水路の土砂あげ、農道への敷砂利を計画し、本定例会に

に終わったことから、引き続き平成16年9月17日から19日まで当町で開催することが決定された旨、連絡を受けています。

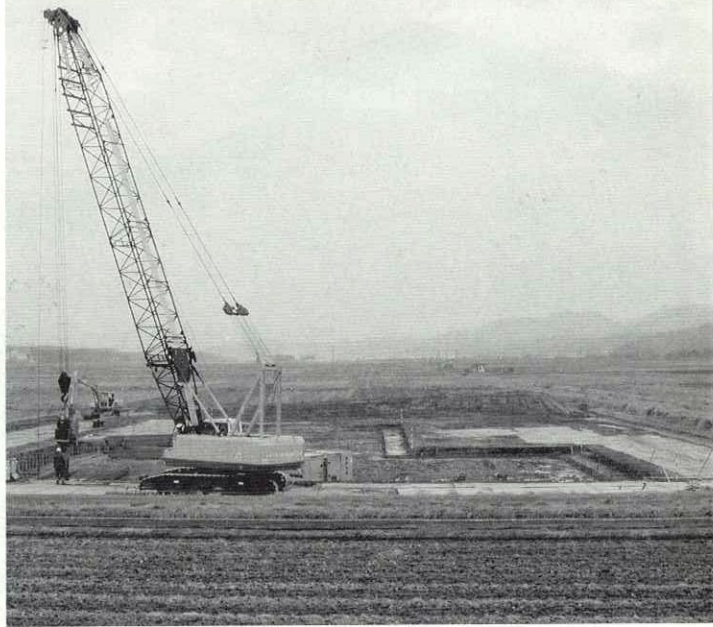
予算を計上しています。また、緊急種子確保事業については、県の方針が定まってきたから対応したいと考えています。

キユウリは出荷量295トン（前年比98パーセント）、販売額5615万6000円（前年比100パーセント）でした。

全国的に増大している比内地鶏の需要に対応するため、比内地鶏製品製造施設が10月20日に完成しました。JAあきた北央と生産農家が一体となって、生産、加工、販売の流通体制を築き、消費者の安全、安心な食品の要望に応える施設として、20万羽計画の拠点として地域農家の所得向上が図られるものと期待しています。

合川浄化センター 建設工事始まる

懸案であった川井地内の県道の歩道工事は、未供用区間約100メートルについて10月3日に地権者と県が用地交渉で合意し契約調印に至りました。長い間、地域住民から強い要望があり、県が粘り強く交渉にあ



12月25日安全祈願祭が行われた
合川浄化センター建設地

たられた結果であると思
います。改めて関係者のご協
力とご尽力に感謝を申し上
げます。工事は、11月発注
され、1月中には完成の予
定です。

土地改良施設維持管理事
業の川井排水路工事につい
ては、地権者と町が今後協
議し、合意のうえで施行す
ることとしました。工事は
平成16年度と17年度の2力
年にわたる予定です。
平成15年発生災害復旧工事
の公共土木施設災害箇所
の第4次査定は、11月17日か
ら3日間行われ、河川災害
3カ所・道路災害1カ所で、
査定額が1285万8000
円になりました。今後、

早期発注にむけて協議しま
す。
本年夏頃に、上杉地内の
配水場から大野台全域にか
けて不明水量が増えている
ことが判明し、大野台高区
全域の漏水調査をしましたが、
北欧の杜公園と金沢集落地
内など12カ所の漏水箇所を
発見。この推定漏水量が毎
時11・5トンであることが
判明しました。各集落や福
祉施設、大野台の企業に一
時断水の協力を呼びかけな
がら漏水対策の補修工事を
行つたところ、現在は毎時
約13トンの配水量を維持し
ています。町内には未だ改
善整備を行わなければなら
ないところもありますが、

なお一層、水道の有収率の
向上に努めます。また水道
法の改正に伴い、来年度か
らは検査項目や検査頻度を
増してさらに安全な水道水
が供給できるよう対応して
いきます。

合川浄化センターの処理
方式については、継続され
てきた議会の論議も踏まえ
て、毛管浄化システムによ
る土壌被覆型隣接触酸化
法を採用することとして事
業の推進を図っています。
検討課題とされてきた維持
管理費や利用料金の増嵩な
どについては、将来の負担
にならない方策をいろいろ
な角度から調査・研究し、
受益者の皆さんや町民の負
担をできるだけ小さくする
よう検討していきます。

処理場建設を平成16年度
で完成させるため、合川浄
化センター建設工事につい
て、工事請負契約締結を、
11月25日の臨時議会におい
てご決定をいただき、契約
し着工しました。

好評でした 町内児童通学合宿

合川北小学校大規模改修
工事は、工期を12月26日と

して発注していましたが、
建築工事・機械設備工事・
電気設備工事とも、10月20
日で完成しています。

通学合宿は、学童研修セ
ンターを拠点として、共同
生活をしながら野外活動な
どを体験し、自立の心を養
うことを目的に企画された
ものです。町内各小学校3
年生から6年生までの27人
の児童が参加者し11月22日
から28日まで6泊7日で実
施しました。センターから
通学する活動は初めての取
り組みでしたが、学校・父
兄側の深いご理解のおかげ
で期待した成果を残せたも
のと受け止めています。(関
連記事18ページ)

まとの里子ども自然村
は、12月26日から30日まで
4泊5日で計画しており、

参加予定者は小・中学生あ
わせて30人です。

国体へ向けた 町民体育館の増改修は…

常勤医師確保に さらなる努力を

員会と協議しながら、実施
設計に向けた事務を進めて
います。

第28回合川町産業文化祭

は、10月25日・26日の2日
間、好天に恵まれ盛大に開
催され、町民がこの一年自
ら学び、研究した成果の発
表、交流の場として多くの
人出で賑わいました。式典
では、長年にわたって産業
文化に功労のあった5氏を
表彰して功績を讃えること
もに、芸術文化奨励賞、展
示部門などの表彰を行いま
した。

4月から11月までの外来
患者数は、前年対比で30パ
ーセントの減少、外来収入
についても17パーセントの
減少でした。

地域の医療施設の責務と
して、今後とも常勤医師確
保に向けて、さらなる努力
を重ねています。

12月定例会 可決になった議案から

■人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に長岐周治さん(木
戸石)を推薦することに同意されま
した。

■平成15年度一般会計補正予算

一般会計補正予算は、財政調整基
金積立金7,380万円、福祉医療費
1,586万円など1億3,837万円を追
加。一般会計補正予算の総額は、46
億4,035万円となりました。

■名誉町民に畠山元町長

町制施行以来、永年にわたり町長
として産業文化の興隆や地域福祉
の向上など、町発展に貢献された功
績を称えるため、
元町長・畠山義郎
さん(木戸石)を
名誉町民に推挙す
ることに同意され
ました。



賛成です

▼合併に4町で全力で向かい、この閉塞感のある状況を脱却する一つのきっかけにしてほしいと思う。
▼人口の減少が町の歳入見通しを不安にしている。自然なども大事だが、若者が定着する分野に力を入れてほしい。そういうものを具体的な形で進めていただきたい。
▼私も積極的に合併しなければならぬと思うが、はじめに合併ありきではなく、就労の確保や学校の問題など、合併したとしても合川町として地域づくりが進むよう、もっと熱意を持ってやっていかねばならないと思う。
▼財政面を考えると、私は合併した方が将来的によいと思う。資料（新市将来構想概要版）を見れば、合川町が一番財政的によく見えるが、1年先のこともわからない時代に20年先のことはわからない。
▼大きい市になれば誘致企業なども来るかもしれないし、小さい町のままでは誘致企業も来ることはないと思う。合併した方が実際（新市将来構想に）書いてあること以上のメリットが出てくると思う。

反対です

▼同一の条件で財政シミュレーションされても住民は判断できない。合川町にあったもの、合川町が自立した場合はどうなるのかというシミュレーションでなければ意味がないと思う。
▼構想案は全国のコピーである。合併は全国コピーとは違う。合川は地形的に非常にいい。そういう町づくりをするかという議論が先だと思ふ。民意を取り込んだ町づくりをしなければならぬと思う。そういう意味から今のままの合併には反対である。
▼合併した後の構想が非常に抽象的である。はつきりしているのは、合併のメリットは行政コストの削減である。いずれ合併した場合、しない場合のメリット、デメリットはやり方次第だと思ふ。
▼新市の町づくりの具体論、具体的方法論についてどのようにしているのか。わからないまま合併に進むのは納得できない。
▼合川町は遠隔地はないし、町としてのまとまりは他町と比べて非常によいと思ふ。そういう意味では独自にやっていたけるような政策が作れるのではないかと。もう少し合川町として慎重に取り組んだ方がよいのではと感じる。

わかりません

▼町会議員の意見として、合併したいという割合、やむを得ない、合併しないなどという割合はどうなっているのか。また、町長はどのように考えているのかわからない。
▼パンフレットはこのとおりだと思ふが、デメリットの方に力を入れて話せば、町民もそのとおりだと思ふ。職員でも町長でも議長でも、どっちの方向が強いのかを町民は知りたい。
▼高齢化への対応として、今の診療所をどう運営していくのか。そんなことを知りたい。
▼10年先、20年先のことはわからない。若い人たちの意見を聞きたい。

4町合併に たくさんのご意見を いただきました

11月10日から12月9日まで、町内17会場で行政の地区座談会を開きました。座談会では、鷹巣町・森吉町・阿仁町・当町の4町で進められている合併協議について説明し、幅広い意見の交換が行われました。

17会場での参加者総数は、528人。予定時間を超えて真剣な話し合いが続いた会場もありました。

佐藤町長は各会場で「アンケート結果を含め、町民の意向集約を大切にしていって合併協議に反映させていく」とあいさつ。参加者からは、任意合併協議会で作成した財政見通しや新市構想についての質問が多く出されました。

座談会では、そのほか、各家庭や集落が抱えている町政への要望についても伺いました。（十分な時間がとれ

なかった会場もありますので、どうぞお気軽に役場各課などに「声」をお寄せください）

4町合併について伺った主なご意見を左に紹介します。

集落代表者会議でも 「4町合併」の話し合い

12月10日、役場大会議室で開かれた町内集落代表者会議でも、町村合併をテーマにした話し合いが行われました。

集落代表者からは、「地域コミュニティへの支援はどうなるのか」「今の役場の機能は残るのだろうか」など、合併を想定した質問があり、町長などが「合併をするにしても、しないにしても、地域を大切に考えるという根本は変わらない」「合併のメリット、デメリットはあくまでも一般論で、今後、中でデメリットを小さくする方法を検討していくことになる」などと説明。各地区の座談会の状況などについて話し合いが行われました。



特に合併についての話し合いの時間が設けられた集落代表者会議

合川のすばらしさ

新 春 鼎 談



小林俊朗さん

佐藤 あけましておめでとうございます。広報の新

年号のために、「観光」をテーマにしてお二人においでをいただきました。

町の魅力を楽しみ語り合っているという企画のようですが、はじめに簡単な自己紹介をお願いします。

大石 おめでとうございます。県では昨年から、観光行政を現地の方々や商工観光団体などと一緒に広域的に取り組んでいくという試みで、鷹巣町に県北の現地振興班を設置しましたが、そこに籍をおいてがんばっています。佐藤町長さんのご配慮で合川町職員を派遣頂いておりますし、佐藤(吉廣)商工会長さんをはじめ関係者の皆様のご協力に感謝しております。出身は五城目町で、阿仁部

とは一体感を持ってお付き合いさせていただいているつもりです。

小林 おめでとうございます。昨年、北欧の杜で全国ラジコン飛行機大会を開かせていただきました。実行委員長ということで、今日、参加させていただきました。出身は井川町で、現在の職場は秋田市にありますが、今日は、大会を通じてお世話になった合川町のファン代表というつもりです。でよろしく願います。

佐藤 秋田県には、角館、田沢湖、八幡平、十和田湖、白神山地など、全国に知られる観光地があります。当町、あるいは北欧の杜は特色ある豊かな条件を持っていますが、知名度という点からすると、やはり、これら高名な観光地と絡んだ広域的

な視点での取り組みが必要ではないでしょうか。

大石 そうですね。「観光統計」で人の流れを見てみると、十和田湖・八幡平・田沢湖・角館・秋田・男鹿という流れが一番の観光動線となっています。私たちは「Jカーブ」と呼んでいます。J字型の動線です。この流れをなんとかして合川町を含めて阿仁部・県北部全体に価値のあるものにしていくというのが、私たちの役割です。

小林 この地域に来るとすると、「泊まって1週間くらいは楽しみたい」と思う。そこで「ここに行けばこんな特徴がある」という来町させる特色を持つことが必要だと思います。私も年に何回か県外に出かけるのですが、見たいもの、体験したいものがあることでその地に出かけるのです。

佐藤 秋田県人というのは、宣伝が下手、情報発信が下手だと言われますが、この町には全国に紹介できるものがたくさん眠っているような気がしています。自分たちには何でもない日常のものが、都

会の人には貴重なものであるかもしれません。

大石 平成5年に白神山地が世界遺産に登録されてから10年。ようやくJ字型の左端の方に脚光をあびた、という感があります。十和田八幡平から白

森吉山麓、内陸線…ルートづくりに夢

大石 北欧の 小林

ラジコン飛行機大会 杜での継続開催を



大石 勤さん

神山地へのルートに合わせ、素晴らしい自然の森吉山麓を結ぶ…。秋田

内陸線を活用すると、角館方面にも結ばれる。空港を基点にしたルートづくりに夢があります。小林 全国ラジコン大会は、秋田県内や阿仁部の皆さんからものすごい反響がありました。ラジコン飛行機の大회는、広大な場所が必要なため、一般の見物者が数多く来場できるような場所での開催は困難でした。その点、北欧の杜は最高の条件で、ラジコンの素晴らしさ、人間の力の素晴らしさに感動していただけたと思います。

佐藤 大石さんには北欧の杜公園で大型イベントの企画にご尽力いただいているようですし、小林さんにはラジコン大会の継続した開催にがんばっていただいているとのこと。夢で感謝しております。

座談会参加者

東北模型航空連盟実行委員会 会長

小林 俊朗 様

秋田県産業経済労働部観光課政策監

大石 勤 様

合川町長 佐藤 修助 様

(文中敬称を省略させていただきました)

全国に発信しよう

をふくらませて期待しています。

大石 今年の9月ころ、著名人を連れてきたシンポジウム(意見交流)を予定しています。エコツアー(環境への旅)やグリーンツーリズム(緑への旅)を考えるシンポジウムを公園の野外でやりたい、と県予算の検討を重ねています。ぜひ、合川町の皆さんと一緒に出来ればありがたいと思っています。この地域も、白神の自然の帯として全国に紹介できればと考えています。

小林 今年も9月17日から20日まで、北欧の杜公園でラジコン飛行機の日本選手権大会を開催します。

多くの皆さんに参観いただき、ラジコン飛行機のすばらしさを見ていただきたいと思っています。特に地元の皆さんには協力もしていただきますが、体感していただき、この大会の発展の力になっていただきたいと思っています。

佐藤 私は北欧の杜公園を大変よい公園だと思っていますが、広さが売りものでもっと広げれば素晴らしい公園になるのではないのでしょうか。それから「見るもの」が足りないという声はよく聞かれます。

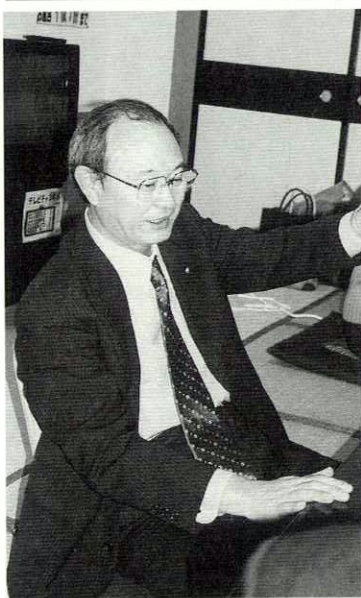
日本全国に発信するのなら、もう一工夫必要なのではないかと、機会あるごとにお手伝いをお願いしています。

大石 フィンランド大使が大野台を訪れ、「ここはフィンランドにそっくりだ」と言ったことをきっかけにして、県ではそのイメージを基にして北欧の杜公園を作ったわけです。113億円もの巨費が投じられました。平成6年から平成14年までで利用者が70数万人。投資効果にすると、まだまだ

利用が十分でないとの見方になると思います。これをどう利用してもらうか、どう整備するか一緒に考えていきたいと思っています。

小林 例えば、機械好きなら私の考えですが、あのくらい水平で広大な自然に恵まれた大野台。例えばF1同様のゴーカートのラリー会場を造るといってはどうかでしょうか。現代の若者は車が好きですから、F1は無理にしろ、同様の醍醐味を味わえるゴーカートレースのできる環境があれば喜ばれます。車に対する興味があれば、私もそこに行つて「やってみたい」「遊んでみたい」とやって来ます。目的意識を呼び起こす整備が求められていると思います。

大石 町長がおっしゃった



佐藤修助町長

ように北欧の杜は、潜在する可能性の高い、よい要素を持った公園だと思っています。この公園にどう利用条件を組んでいくか、というのが今度の県の企画の最大のテーマだと受け止めています。

佐藤 空港や高速道路など、環境はいろいろ整ってきましたが、遠くから人を呼んでも泊まる場所がない、という問題があります。平成19年には秋田国体も行われます。この機会に、この地域にとどまるような滞在型の観光を考えなければならぬのではないのでしょうか。

小林 今大会の開催にあたり、宿泊については大きな問題となりました。残念ながら合川町には十分な収容能力の宿泊施設はありませんでした。しかし、大規模な投資で宿泊

施設を造ることに賛成できません。合川町は県北の中央部にあって道路網にも恵まれていますから、周辺町村との連携も大切です。

佐藤 グリーンツーリズムということについて少しお話しただけだと思います。私が20年ほど前にドイツに行ったときのこと。町の外れに小屋のようなものがあり、あれは何かとたずねました。それは「クライנגルテン」という、いわゆる日本というところの市民農園的のものでした。

大石 この地域は、エコツアーやグリーンツーリズムなどのイメージには非常に適した地域です。今年、北欧の杜などで展開される予定の事業のテーマは、まさに「水と緑のツーリズムの推進」です。『水と緑の秋田県条例』を作り、美しい県土を子どもたちに残そうという取り組みも進んでいます。合川町は農業地域としては優れた生産力を持っていますし、比内地鶏をはじめ、おいしいものは全国に知られています。



民農園的なものがありました。金曜日の夜に出かけていって、土・日曜日にそこで作物を作っているようでした。こういうものが大野台でできないでしょうか？

大石 町長からクライアントの話は何回もお聞きして、非常に感銘しています。

団体旅行から個人・小グループ、そしてどんなに騒ぎから自分で体験する観光へと、観光の形も変わりつつあります。具体的な動きがあれば、応援していきたいと話合っています。

小林 昨年、全国各地から参加した選手・役員から「秋田の料理がおいしかった」「スタッフの対応もよく、秋田の良さが身にしみた」という言葉をいただきました。

3年間、時間をかけて準備しましたが、よい反響があり、自分なりに「やって良かった」と満足しています。こうした地域の良さや心のふれ合いが旅の満足感につながります。

佐藤 昨年訪れたロシアにも「ダーチャ」という市

のふるさとではないけれど、日本の田舎の良さを求めている人がいるのではないのでしょうか。

そういう人が利用できる滞在型の宿泊施設が大野台にできないでしょうか。夏の間、野菜を作って、角館に行ったり白神に行ったり観光して、地域の人も交流できます。

大石 観光統計上、合川町には年間17万人近い観光客が来ていることになっています。翠雲公園や丈六延命地蔵尊など素晴らしい施設や文化財もありますが、ほとんどが日帰り客です。宿泊客や県外客は極めて少ない。この17万人を町づくりのエネルギーにしたいだけだから、様々な可能性が考えられるのではないのでしょうか。

小林 みんなの力を合わせて、観光会社などに「こういう宿泊ができる農家なり家々がありますよ」と宣伝をして、下準備をしておく。お金をかけないで対応できるようなものの考え方も大切ではないでしょうか。短期間で利益を得ることはできませんが、農業生産物の販

売など、地域と一体となつたいろいろな面で波及効果が生まれると思います。

佐藤 国体で必ずそういう必要が出てくると思うので、早めに検討していきたいと思います。たとえば、民泊の登録制などの仕組みを作るとか、スムーズに対応できる方法を

秋田の味・風土を味わえるのが民泊

小林

日本人は田舎のよさを求めている

佐藤

関係者と話し合ってみました。と思っています。

大石 こういったことを考えると、合川町はやはり農業と密着した観光のあり方、そして北欧の杜公園という特性をいかして高原リゾートといえますか、そういったものがイメージ戦略の中心になるのではないのでしょうか。

小林 はじめに町長から広域的な取り組みが必要というお話しがありました。が、県北全体を見ると、たくさん宿泊施設、温泉があります。

合川町は東北3県までエリアを広げても、ちょっと車を使えば立派な温泉などに泊まることのできるのです。こうした周辺の観光施設も自分たちのものと考えて、売り込んでいく姿勢が必要だと思います。

佐藤 やる気が民間から出れば一番いいのですが、思っている、なかなかその声が出せない。きっかけづくりは、やはり行政でやらなければならぬのかなとも思っています。今日の観光の話し合いは、その意味で良い刺激となっていますので、ありがたいと思っています。

大石 日本人は外国人と比べて、短時間の旅行の間に、たくさんのお金を使う、というのが観光の形態です。欧米人の観光は、家族や自分のために、長く滞在してゆっくり体を休める…。しかし、日本にも、ゆっくり田舎に滞在して、その土地らしさ

を満喫する旅行が広がりつつあり、国ではそのための全国キャンペーンも行っています。

小林 私が考えるのは、一般の家々への宿泊です。

秋田の味が味わえる、秋田の風土を味わえる、阿仁川・小阿仁川の水のせせらぎが聞こえる、鳥の声が聞こえる、稲穂が揺れる音が聞こえる。今、合川町の皆さんが持っているステキな環境と資源を、多くの都会の人にも味わってほしいのです。

佐藤 私は「合川町でもこういう事ができるんだよ」と、子どもたちに夢を与えたいと思っています。

きつかけとして、ラジコン飛行機の大会はとても有意義でした。これを機会にして、いろいろ誘発されるものがあると感じました。大空への夢、科学する心、これまでこの町になかったものももたらされたと思います。北欧の杜がもたらしてくれた観光交流人口が、町に元気を与えてくれる一つのケースとして期待しています。

大石 過疎化に歯止めを

けていくというのがこの地域の大きな行政課題になっていますが、人口が減るのは結果論で、心の荒廃が最も恐ろしいのです。合川の地域力・人間力といったものに自信を持って、人々が堂々たる生き方ができる可能性は、非常に高いと思います。未来は明るい。私たちも応援します。

小林 そう思います。このくらい自然に恵まれて素晴らしい合川ですので、

合川の地域力・人間力に 自信を持って

大石

子どもたち・若者に夢を 与えたい

佐藤

もつと声を高く出してもよいのではないのでしょうか。そして、阿仁川は日本に知られる鮎の釣り場合「川」町なので、もつと「川」を宣伝してほしいのです。

また、北欧の杜公園を

音楽イベントの会場として使用することもどうでしょうか。広大な土地。きつと素晴らしい風景とマッチすると思います。

佐藤 町村合併についての地区座談会でも意見があったのですが、若い人たちの意見・考えを町づくりに反映させる機会はとも少ないと感じています。私たちに反省すべき点もありますが、行政の仕組みとして何とか工夫していきたいと考えています。その意味でも、子どもたちや若い人たちに意欲を持ってもらうことが、どうしても必要ということです。

大石 少し最近の行政的な動きから心配しているのですが、現在は、税収の十数倍もの予算を組んでいる自治体がほとんどです。今後は交付税の削減など厳しい状況のもとで、創意工夫をしていかなければなりません。

この地域を作っていく青年たちが、これまで享受したものの、整備したものを利用して、どうやっていくべきかという「夢」を語り合わなければ、地域の心が崩壊するのでは

ないかと心配しています。

小林 私たちは北欧の杜で大会を開催するために、3年前から準備を始めました。この大会はこれまで関東地域を中心に開催されてきたのです。いろいろな心配もありましたが、「秋田を売り込みたい」との思いで、各方面との交渉に当たりました。秋田の熱意が参加者や地元ファンに伝わって、素晴らしい大会に出来上がったと思っています。今後はさらに熱意を結集して、北欧の杜で「世界大会」を実現させたいと話合っています。

佐藤 私たちは、合川に生まれて住んで、自分のところの良さというのがわかりにくいのかもしれません。

自分のふるさとに自信を持てていない。しかし、合川町というのは日本の典型的な農村地帯、素晴らしいところがたくさんある、とあらためて自信を持ちました。

新年の素晴らしい心のプレゼントをいただき、ありがとうございました。ありがとうございます。

「北欧の杜から夢を飛ばせ」と昨年北欧の杜公園で行われたラジコン飛行機全国大会



農業集落排水事業の工事にご協力をお願いします

李岱地内が一時通行止めになっています

路線バスも迂回します 臨時停留所で乗り降りしてください

李岱地内で行っている農業集落排水事業の工事のため、下の図のとおり一部の道路が一時通行止めになっています。工事期間中、町民の皆さんにはご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■工事期間 3月22日(月)まで

■作業時間 午前8時～午後5時

作業時間内については、一時通行止めになります(作業時間以外は通行できます)

■迂回路 迂回路は、幅員が狭いため、一方通行になります(下の図を参照ください)

■日・祝日運休

■路線バスについて

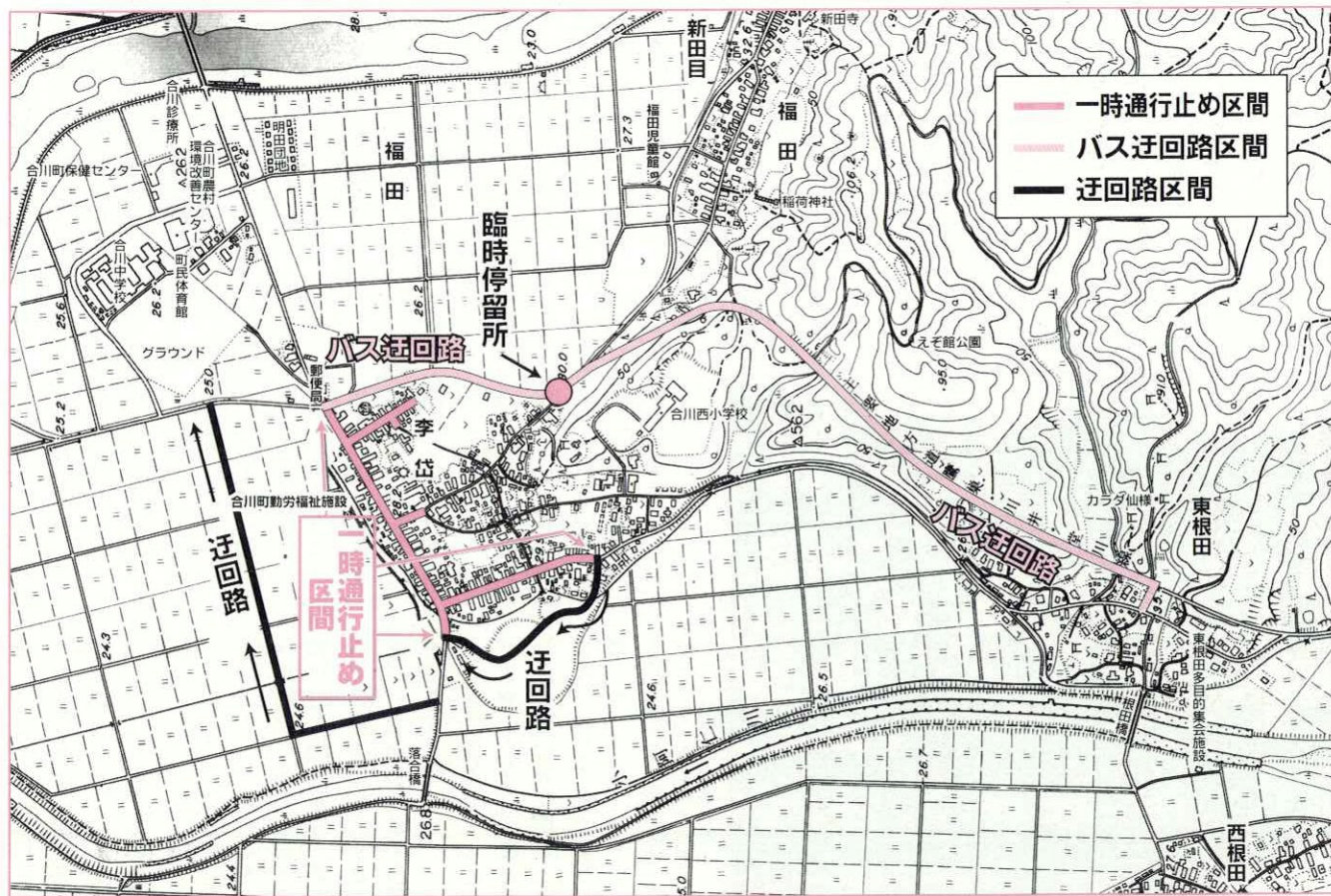
路線バス(秋北バス)は、3月22日(月)までの間、午前8時から午後5時までの時間帯はバイパスへ迂回します。李岱集落から乗車する人は、臨時停留所をご利用ください。東根田集落から乗車する人は、根田坂上停留所などをご利用ください。なお、運行時間は、右の表のとおりです。

※右表の のバスが、バイパスを迂回します。バイパスを迂回した場合、バスは臨時停留所に止まります。

李岱または臨時停留所	上杉山田	上小阿仁村役場前	合川駅前	鷹巣駅前	沖田面行き
7:12	7:38	7:43	8:02	8:08	8:16
11:52	12:18	12:23	12:42	12:48	12:56
15:52	16:18	16:23	16:42	16:48	16:56
■17:42	■18:08	■18:13	■18:32	■18:38	■18:46

沖田面	上小阿仁村役場前	上杉山田	李岱または臨時停留所	合川駅前	鷹巣駅前	鷹巣行き
7:10	7:18	7:24	7:43	7:48	8:15	
8:40	8:48	8:54	9:13	9:18	9:45	
13:05	13:13	13:19	13:38	13:43	14:10	
17:15	17:23	17:29	17:48	17:53	18:20	

▶▶▶ 問い合わせ先 役場農林課 (☎78-2115) ◀◀◀



偽りの戸籍の届け出を防ぐために

本人確認にご協力をお願いします

平成16年1月から、戸籍の届け出のうち、左記の4種類の届け出の際には、届け出る方の本人確認のため、身分証明の提示をお願いすることになりました。

近年、当事者の知らない間に、婚姻や縁組みなどで偽りの届け出がされ、戸籍にそのまま不実の記載がされるという事件が発生し、社会問題化しています。

このようなことを防ぐための全国的な取り組みですので、ご理解とご協力をお願いします。

身分証明書をお持ちでないときや、当事者の中で来庁されなかった方がいる場合は、ご本人宛に戸籍の届け出があったことをお知らせする文書をお送りし、確認後に届出の事務を進める場合があります。

■本人確認を行う届け出

- ①婚姻届②協議離婚届③縁組届④協議離婚届（裁判の謄本などを添付した届け出は除きます）

■本人確認の方法

運転免許証、パスポートなど、官公庁が発行する「顔写真付きの証明証」で、本人かどうかを確認します。

■本人確認の対象者

婚姻届	協議離婚届	縁組届	協議離婚届
夫と妻	養父母と養子（養女）	使用者の場合はその使用者	
対象者			

■本人への通知

本人確認が出来なかった方がいたときは、その確認できなかった方に届け出があったことのお知らせを送付します（使用者の方は除きます）。当事者全員が確認できたときは、送付しません。

■問い合わせ先 役場福祉課戸籍係（☎782113）

合川高校

あきた北空港をテーマに 研究発表

私たち情報ビジネス科2年生・5人は、「あきた北空港を探る！Part II」という研究テーマのもと、空港の現状・課題などについて調査・研究。11月28日に秋田市で行われた「秋田県生徒商業研究発表大会」で、その成果を発表しました。

今回のメンバーのほとんどが昨年も同大会に参加しているため、早い時期から「今年は何をテーマに調査していくのか」と話し合い、役割分担を決め、作業もスムーズに進みました。

調査するにつれ、身近な空港でありながら意外と知られていないというところに肩を落とす姿も見られました。しかし、次第にこの地域の課題である空港利用促進活動に、少しでも私たちが参加できないだろうかと考えようになり、さまざまなアイデアを出し合い、それに対して討論する場面も多くなりました。

そして、いよいよ大会当日。ほどよい緊張のなかで、よしやるぞ！という意気込みで臨みました。私たちは、大館能代空港は開港当

初、搭乗率が低かったため建設した意味を問われていたことを知り、「なぜこの地域に空港ができたのか。地域にどのような効果があるのか」「愛称の設定により混乱はないだろうか」という点から発表しました。結果は惜しくも6位でしたが、参加したメンバーからは「成績は悔いの残る結果となってしまったが、貴重な経験となった」「一つのことをみんなで作り上げようと思ったため、納得のいく作品をつくることができた」などの感想が聞かれました。

最後に、今大会に出場するにあたってご協力いただきました大館能代空港管理事務所、鷹巣町役場商工観光課、大館能代空港促進協議会の皆様にお礼を申し上げます。



大館能代空港管理事務所でお話をうかがいました

トピックス

平成16年
成人者名簿

(敬称略)

市川 智博(道城)	永坂 友香(道城)
津幡 忠孝(道城)	松橋 真澄(道城)
工藤 睦(上杉)	坂上広太郎(上杉)
関 純子(上杉)	二階堂幸子(上杉)
米倉 道和(上杉)	疋田 一成(上杉)
疋田 憲匡(上杉)	疋田奈緒美(上杉)
疋田真季子(上杉)	木村 拓也(下杉)
後藤 慶(下杉)	後藤 達哉(下杉)
木村 研士(合川)	木村 幸子(合川)
木村 恵(合川)	御所野めぐみ(合川)
齋藤智恵美(合川)	櫻井 亮太(合川)
佐々木一志(合川)	永井 恵(合川)
畠山 千陽(合川)	福岡 美鈴(合川)
藤岡 美咲(合川)	佐藤 直子(川井)
長岐 隆志(川井)	村形 雄太(川井)
吉田麻衣子(川井)	吉田 未来(川井)
山田 一也(桃栄)	後藤 春香(梅栄)
佐藤 優磨(弥栄)	山田 慎也(金沢)
山田 一恵(金沢)	伊藤大伸(松ヶ丘)
近藤大介(松ヶ丘)	松岡将貴(松ヶ丘)
上村 佳加(李岱)	梅田亜由美(李岱)
金田 平(李岱)	中林 絵美(李岱)
成田 雄(李岱)	平川 祐介(李岱)
藤岡 智洋(李岱)	梅田 仁(羽根山)
加成志帆(羽根山)	金田里香(羽根山)
坂上さやか(羽根山)	坂上久弥(羽根山)
松岡亜弥(羽根山)	松岡源輝(羽根山)
松岡咲子(羽根山)	松岡奈津美(羽根山)
松井 純(福田)	金森真吾(西根田)
金田宗也(西根田)	金田久幸(西根田)
佐藤直子(西根田)	御所野 彰(鎌沢)
鈴木真由子(鎌沢)	三浦 斉(三木田)
金田 奈奈(摩当)	金田美佳子(摩当)
福岡紗智子(摩当)	松橋 安莉(摩当)
松橋明日香(三里)	岩崎麻理香(三里)
櫻庭 裕也(芹沢)	土濃塚 翼(芹沢)
中牧聡幸(芹沢)	佐藤麻美子(八幡岱)
高橋 健(八幡岱)	高橋芳幸(八幡岱)
村岡献樹(八幡岱)	小田敬典(木戸石)
櫻田和平(木戸石)	櫻田幸佑(木戸石)
佐々木健太(木戸石)	杉渕大治(木戸石)
畠山大介(木戸石)	藤嶋一喜(木戸石)
藤嶋幸輝(木戸石)	藤嶋幸二(木戸石)
藤嶋静子(木戸石)	藤嶋雅樹(木戸石)
奈良 達也(増沢)	伊勢 純子(美栄)
小笠原美香(美栄)	澤藤 晃基(美栄)
藤嶋愛(林岱)	石井達司(まとび学園)

※集落名は中学卒業時の出身集落です

1月4日、農村環境改善センターで町の成人式を行いました。平成16年の町内在住者と町出身者の新成人は94人です。

式では、はじめに佐藤町長が「21世紀を担う皆さんは、時代の変革と身辺に目を配られ、常に向上心を持つてください。そして、どんな苦難にもくじけることなく、数多くの人々が自然豊かな生まれ故郷で素晴らしい人生を送ってください」と励まし

のあいさつ。続いて来賓や中学校時代の恩師などから、たくさんのお祝いのメッセージが贈られました。

続いて、金田平さん(写真上)が「私たちが育った合川町は、合併という大きな節目を迎えることになりました。合併して合川という名前は無くなるかもしれませんが、私たちの心の中に合川



平さん(写真上)が「私たちが育

った合川町は、合併という大きな節目を迎えることになりました。合併して合川という名前は無くなるかもしれませんが、私たちの心の中に合川

町というふるさととは忘れられることはないでしょう。今日、この感激を今後の私たちの人生に生かし、名実ともに成人になることを決意します」と、誓いの言葉を述べました。

また、近藤大介さん、疋田憲匡さん、松橋安莉さんが新成人を記念した作文を発表。これまでの家族への感謝の思いや、今後の抱負などが述べられました(新成人記念作文は、広報次号でご紹介します)。

た。

観閲式で堂々の行進



観閲式で堂々の行進



今年は火災のない一年に

消防出初め式

1月4日、約2000人の消防関係者が出席して、消防出初め式を行いました。

役場前で行った観閲式では、伝統の纏(まとい)を先頭に、消防団員や鷹巣阿仁広域市町村圏組合消防合川分署の消防車両などが行進しました。引き続き農村環境改善センターで行った式典では、長年、消防活動

しろつ

No. 234



公民館図書館に、内田先生の
著書がたくさんありますので、
どうぞ、ご利用ください。

家庭教育講演会

いじめや非行の根源は家庭に...

家庭教育カウンセラー 内田 玲子 先生

12月16日、農村環境改善センターで教育講演会が開かれ、家庭教育力ウンセラの内田玲子先生が「笑顔と思いやりが息づく家庭や地域を育てるために」と題して講演し、約100人が参加しました。この講演は、保健センターの「心の健康づくり事業」と教育委員会の「家庭教育支援事業」を合同させ、合川中学校のPTA研修の一環として開催されました。講師の内田先生は、家庭教育力ウンセラとして全国で講演活動を行い、平成12年度より著書の「21世紀への旅立ち」が中学校2年生の道徳の副読本として使用されています。

はじめに、藤田公民館長が「子どもの虐待、いじめ、犯罪の若年化が深刻な問題となっている。どうしてこんなことが起きるのだろうか、こんな行為ができるのだろうか、それぞれ考えていると思う。講演を通して大人や子どもの心の健康づくりに必要な家庭や地域のあり方を見出していたきたい」とあいさつしました。

内田先生は、「生きているすべての

人は役割を持つている。みんなが役割を果たせば世の中は良くなる。青少年による犯罪や非行は、学校でも地域でもなく家庭にこそ、その根がある。子どもの問いかけには、そのまま素直に答えること、生活ひとつ、ひとつが大切。親の生活の癖、心の癖を受けて育つもので、すべては家庭でつくられる」と親の役割の重要性について話しました。

参加者からは、心に響く講演だったという声が多く寄せられ、有意義な講演会となりました。



真剣に聞き入る参加者のみなさん

ユニセフからの感謝状

合川町のボーイスカウト秋田第50団が毎年取り組んでいる活動があります。それはユニセフ（国連児童基金）への募金協力です。ユニセフは世界中の恵まれない子どもたちのために、人道援助活動をしている国連の機関です。

50団では、毎年秋の産業文化祭に参加しながら、会場内でユニセフ募金をして協力してきました。金額は少しですが継続して活動していくことに意義があると思っております。このたび、ユニセフから感謝状を戴いたことは、スカウト達にとって大きな名誉であり励みになりました。協力頂きました町民の皆様にも感謝いたします。

ボーイスカウト・ニュース



第1回ろばた講座 のご案内

みなさんお誘い合わせの上おいでください。

日時 1月14日(水)
午後1時30分～

場所 農村環境改善センター

内容 「菅江真澄の見た合川」

講師 菅江真澄研究会理事 福岡 龍太郎 さん

《第2回》

日時 2月3日(火)
午後1時30分～

場所 農村環境改善センター

内容 「天国と地獄の分かれ道」

講師 渡部 誠一郎さん

《第3回》

日時 3月上旬(予定)
午後1時30分～

場所 農村環境改善センター

内容 「町長と語る会」

講師 町長 佐藤 修助

※多数の参加をお待ちしております。

主催 合川町婦人団体連絡協議会

場所 合川町農村環境改善センター

日時 平成16年1月18日(日)
午後1時～4時

テーマ く住みよい地域づくりを
町村合併について
・地域の子供とのふれ合いについて
・地産地消の推進

合川町いきいき 女性セミナーのご案内

公民館ロビー展のご案内

農村環境改善センターロビーに、主催・自主講座及びサークルで製作された作品を展示しています。どの作品も個性豊かな力作揃いですので、どなたでもお気軽にご覧ください。

押絵同好会

代表 庄 司 昌 子さん

12月16日～1月13日展示中

※1月14日からトールペイント(代表 松岡みゆきさん)の作品が展示されます。



～人と人との出会いをつくる～

生涯学習ボランティア

をしてみませんか？

生涯学習ボランティアとは、地域の皆さんの生涯学習活動を支援することで、自らの生きがいを見つけるとともに、出会いの場をつくり、新しい地域づくりを進めるものです。

これまで、書道、華道、お茶、戦争体験談、餅づくり、巻きずしなどを教えてくれる方が現在18名登録しています。

たとえば・・・

- ①公民館が主催する講座
- ②各集落単位で行う研修会
- ③学校・保育園で主催する行事

など、自分のできることを気楽にやってみませんか？

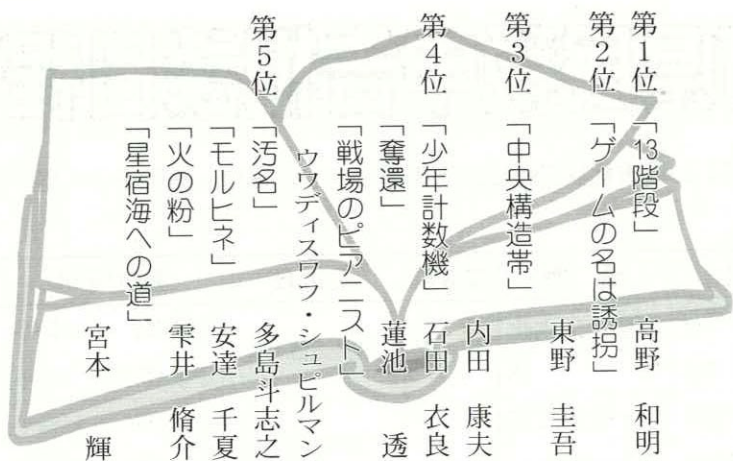
一問い合わせ先ー

合川町公民館 (☎78-2114)

までお気軽におたずねください。

新年明けましておめでとうござい
ます。昨年はたくさんの方にご利用
いただきまして、ありがとうございます
でした。今年も、みなさんのご利用
をお待ちしています。

昨年一年間の公民館図書室貸出し
ベスト5をご紹介します。



昨年は中学生の利用も多くありま
した。
今年はどんな本が、ベストセラー
のなるでしょうか？

今月の新着図書紹介

☆一般書

「マンガ 金正日」 李 友情
「影踏み」 横山 秀夫
「二百年の子供」 大江健三郎

「イングリッシュヨーロッパ」 マドンナ

「瑠璃の海」 小池真理子

「嵐山殺景」 澤田ふじ子

「子どもへのまなざし」 佐々木正美

「らくらくビーズ編み」 西村ジュンコ

「手づくりバッグ」 梅谷 育代

「生と死の狭で」 条野 瑞穂

「接木の花」 さるたみよじ

「ムーン ゲイザー」 高見ゆかり

「サミー・キーズと骸骨男」 ウェンデルリン・V・ドラーネン

「アンパンマン スーパー大図鑑1600」 やなせ たかし

楽しかったよ

ピッコロクリスマス会

読み聞かせボランティアグループ「ピッコロ」によるクリスマス会は、おはなし会が改善センターで12月20日（土）に開かれ、幼児・小学生、お父さん・お母さんたち約60名が集まりました。初めに、ピッコロによるセリフのない劇とハンドベルによるクリスマスソングの演奏が始まり、その後は、部屋を暗くしてOHP（映写機）によるスクリーンを使ってのおはなしに子どもたちも引き込まれていました。

この日は、ケーキづくりも行わ



サンタさんからのプレゼントに大喜びでした

れ、思い思いのおいしそうなケーキが出来あがり、みんなで味わいました。
帰りに、サンタさんからプレゼントを手渡され大満足の様子でした。

季節の一句

— 合 川 俳 句 会 —

樹に登り見る冬の雲手に近し
子の肩に落葉舞い立つ通字路
おでん鍋ゆらめくままの箸づかい
久々に包丁研いで年惜しむ
冬薔薇色にためらいなかりけり
木浅日を求めし道も枯木かな
手に触るるものみな愛し冬菜漬
凍雲や白津山より暮れすすむ
断ら切れぬしがらみ背負う寒さかな
身を包む羽毛蒲団に娘の白い
吊し柿おとぎ話が聞こえる

佐藤 勇助
高谷 琴子
菊地 奈津
杉渕みどり
土佐 隆歩
佐藤阿智子
佐藤 貴美
木村キクエ
桜田善太郎
吉田 富美
島山 チヤ

平成16年度

町民税申告相談日程表

平成16年度（平成15年分所得）の申告相談日程は以下の通りです。日付・時間をよく確かめて、忘れずに申し込めば幸いです。

集落等	受付日	受付時間	場 所	集落等	受付日	受付時間	場 所
羽根山	2月2日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	羽根山活性化施設	増 沢	2月25日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	増沢集会施設
松ヶ丘	2月3日(火)	午前9時～11時半	松ヶ丘児童館	上 杉	2月26日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	上 杉 あ い ターミナル
三木田	2月4日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	三木田多目的 集 会 施 設		2月27日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
西根田	2月5日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	西根田生活 改善センター		2月29日(日)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	役場大会議室
杉山田 雪 田	2月9日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	雪田集会施設	電 話 予約者	2月29日(日)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	役場大会議室
八幡岱 林 岱	2月10日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	八幡岱集会施設	川 井	3月1日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	川 井 公 民 館
弥 栄	2月12日(木)	午前9時～11時半	弥 栄 児 童 館		3月2日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
金 沢		午後1時半～3時半	金 沢 児 童 館		3月2日(火)	午後1時半～3時半	
三 里 大内沢	2月13日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	三 里 担 い 手 セ ン タ ー	東根田	3月3日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	東根田集会施設
羽 立	2月16日(月)	午前9時～11時半	羽 立 児 童 館	李 岱	3月4日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	勤 労 者 福 祉 研 修 施 設
梅 栄		午後1時半～3時半	梅 栄 児 童 館	李 岱 明	3月5日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
木戸石	2月17日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	木戸石児童館	桃 栄	3月8日(月)	午前9時～11時半	
	2月18日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半		美 栄		午後1時半～3時半	美栄集会施設
鎌 沢	2月19日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	鎌沢生活改善 セ ン タ ー	道 城	3月9日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	道城児童館
新田目 福 田	2月20日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	福 田 獅 子 舞 伝 承 館	芹 沢	3月10日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	芹沢集会施設
電 話 予約者	2月21日(土)	午前9時～11時半	役場大会議室	合 川	3月11日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	役場大会議室
摩 当	2月23日(月)	午前9時～11時半	摩当活性化施設		3月12日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
下 杉	2月24日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	下杉集会施設		3月15日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	

2月21日および2月29日は、予約が必要です。受付できる人数に限りがありますので、お早めにご予約ください。またこの日は、平日に申告に来られない方を対象にしていますので、それ以外の方はご遠慮ください。

なお、上記の日程で都合のつかない場合には自分の集落以外で申告することもできますが、その場合は、希望する日の前日までに財政課へご連絡ください。

予約のお電話は役場財政課（☎78-2112）へ

大館税務署からのお知らせ

■ 所得税確定申告説明会の開催について ※開始時間までにご入場ください。

対象者	会 場	月日・曜日	時 間
農業所得者	鷹巣阿仁広域交流センター	2月3日(火)	10:00~12:00
年金収入のみの方	鷹巣阿仁広域交流センター	2月3日(火)	14:00~16:00
住宅借入金等特別控除	大館市立中央公民館	2月12日(木)	14:00~16:00
営業等所得者	大館市立中央公民館	2月13日(金)	14:00~16:00

注意事項

①年金収入と住宅借入金の説明会では、完成した申告書をその場で提出することができます。
②農業・営業等所得の説明会では、改正消費税法についての説明も行いますので、どなたでも自由にご参加ください。

■ 扶養控除等の誤りや一時所得の申告もれにご注意を！

1. 多くの方が配偶者控除や扶養控除で次のような誤りがあります。

- ①配偶者や扶養親族等の合計所得金額が38万円を超えているにもかかわらず配偶者控除や扶養控除をしている。
- ②同一扶養親族の方を2人以上の方が重複して控除を受けている。
- ③配偶者控除額および扶養控除額に誤りがある。

2. 生命保険契約等に基づく一時金や満期返戻金などで、一時所得で課税対象となるものの申告もれがあります。

保険金を受け取る場合、その保険金が死亡に基づくものか、満期によるものか、また、保険料の負担者は誰なのかなどによって課税関係が異なります。

夫婦の関係でみてみますと、右の表のようになります。
※年金方式で保険金を受け取った場合は、その年ごとの雑所得として所得税がかかります。

被保険者	負担人	受取人	事故等	課税関係
夫	夫	夫	満期	夫の一時所得
夫	夫	妻	満期	妻に贈与税
			夫の死亡	妻に相続税
妻	夫	妻	夫の死亡	妻に相続税
妻	夫	夫	満期	夫の一時所得
			妻の死亡	

一時所得の場合の課税所得の計算式

{ (保険金 + 配当金 - 支払保険料) - 50万円 } × 2分の1
上記計算により、申告が必要となる場合があります。

■ 消費税が変わります

1. 平成16年4月1日以後に開始する課税期間（個人課税事業者は平成17年分）から

- 事業者免税点の上限が、1,000万円（現行3,000万円）に引き下げられます。
- 簡易課税制度の適用上限が、5,000万円（現行2億円）に引き下げられます。

2. 平成16年4月1日から総額表示が義務付けられます。

■ インターネットで申告書が作成できます

1. 「所得税の申告書作成コーナー」で作成した申告書はそのまま税務署に提出することができます（カラープリンターをご使用ください）。

画面の案内にしたがって金額等を入力することにより申告書を作成することができます。

(注) 所得の種類等によってはご利用できない場合があります。

詳しくは⇒仙台国税局ホームページアドレス <http://www.sendai.nta.go.jp>

2. 平成16年2月から国税電子申告・納税システム（「e-Tax」といいます。）の運用が段階的に開始されます。詳しくは⇒e-Taxホームページアドレス <http://www.e-tax.nta.go.jp>

ご不明な点がございましたら、お手数でも大館税務署個人課税部門までお問い合わせください。

大館税務署 個人課税部門 〒017-8686 大館市赤館町2-16 (☎0186-42-1836)



7日間、ともに過ごした仲間たち



ナタ漬けにする大根の収穫



シイタケの植菌に使う原木の切り出し作業



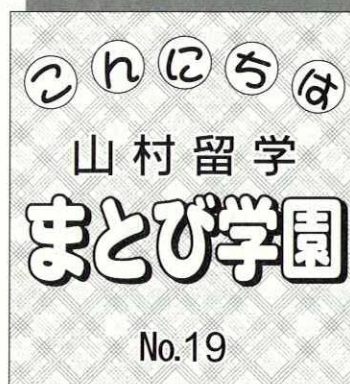
食文化体験
—ダマコモチ作り



下校後、お弁当箱を自分で洗いました

11月22日から28日までの6泊7日間、親元を離れ、学校、学年が違つ児童と一緒に学童研修センターに宿泊し、共同生活や野外活動などを体験しながらそれぞれの学校に通つ「通学合宿」を行いました。町内四つの小学校の3年生から6年生まで、まとび学園生5名を含む27人が集いました。

7日間の様子を写真で紹介します。



楽しさと厳しさを学んだ通学合宿

【参加者の声】

- ・一番よかったことは皆と友だちになれたこと。そして、皆と共同生活を送ったこと。
- ・他校の人たちとも交流を深めることができてよかった。
- ・一日の生活のすべてを自分たちでやることは、大変だったけれども、楽しかった。
- ・普段は自分ではやったことのない洗濯とかフタンの上げ下ろしなどをしてみて、おかあさんの苦労を実感した。
- ・身の回りのことを自分たちだけでやり遂げたことで、少し自立心がついたように思う。
- ・長いようで短かったような1週間でしたが、とても楽しかった。
- ・一番おもしろかったのは、クラフトで杉トンボを作ったこと。すごく良く飛ぶのを作れた。
- ・たくさんのことを学んだ。思いやり、友情、勇気、新しいことへの挑戦、皆の意見を聞きまとめることなど。

・体験を終えた子どもたちは、家庭に戻っても家事を積極的に手伝い、身の回りのことを自分でやるなど、変化が見られる。

・親元を離れて異年齢集団と一緒に生活することで、運命共同体としての思いやりや助け合いも生まれるなど、いい点がたくさんある。

保健センターから

健康 メッセージ

124

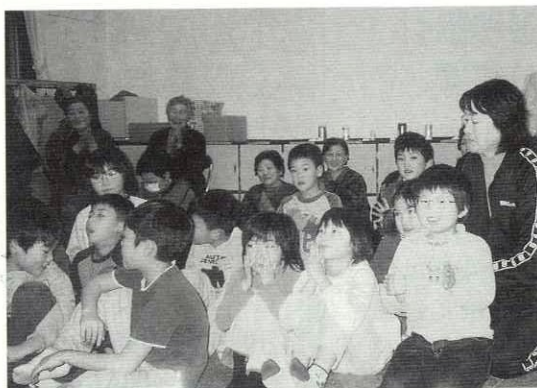
一年の計は元旦にあり。

羊から猿へとタスキが渡されましたが、あなたのゴールは…？

それぞれの想いを胸に、健康で楽しみながら希望に向かう新年であります様に！！



おばあさんと子どもたちとで和気あいあい“だまこ作り”



昔話を食のお話を熱心に聞き入っていました



「あいかわの昔話」—金田京子さんの手づくりのあたたかい紙芝居



栄養クイズの「野菜かるたとり」で楽しみながら栄養学習

食生活改善推進員と、地域の児童クラブ・おばあさんたちとの交流活動の中から、北児童クラブでの様子をお伝えします。

「いっしょ・チャレンジ・くっキング教室」から

★高齢者の薬の使用は特に注意しよう
お年寄りは、血圧の薬や心臓の薬など、併用して使用することが多くなります。使用期間も長くなりがちです。また、お年寄りはどうしても肝臓、腎臓などの働きが弱くなっています。
このため薬の作用が強く出過ぎたり、思わぬ副作用が出る場合があります。そのため、お年寄りは薬の使用量など特にその使い方に注意する必要があります。かかりつけの医師・薬剤師などの専門家から服薬指導を十分に受けて、正しく使いましょう。

「消費者くすり相談室」
からのお知らせ

SARS(サーズ)?
重症急性呼吸器症候群



講師は、たむら内科クリニック院長の田村豊一さんです。
多数のご参加をお待ちしております。

1月21日(水) 午後1時30分から、農村環境改善センターに於いて「新型肺炎SARSとインフルエンザについて」というテーマで講演会を開催致します。

ご参加ください！『健康大学』

障害者の有料道路割引 手続きが変わります

障害者や介護者が有料道路を利用する場合、料金の割引制度がありますが、12月からその手続きが変わっています。現在の割引証は、平成16年5月末日で使えなくなりますので、必ず手続きください。

○割引証が無くなり、手帳のみで割引されます

○割引期間（手続き後2回目の誕生日まで）が設けられます

○ETCも利用できます（証明書が必要です）

割引が利用できる障害の範囲などが定められていますので、詳しくは役場福祉課（☎78-2113）におたずねください。

町が発注した公共工事です

町が発注した公共工事（契約額250万円以上）の入札結果につい

てお知らせします。

工事名称	契約額（円） （消費税抜き）	落札 業者
農業集落排水事業西地区 第06403号工事	33,880,000	㈱佐藤庫組
農業集落排水事業西地区 第06404号工事	33,240,000	㈱伊勢組
農業集落排水事業西地区 第06405号工事	18,600,000	㈱喜組
農業集落排水事業西地区 第06406号工事	12,500,000	㈱喜組
通学高校生寮改修工事	68,300,000	五輪・金森建設工事 共同企業体

3月末で閉館します

秋田県市町村東京会館

長年、県民の皆さんにご利用いただいた秋田県市町村東京会館（JR上野駅前）が、平成16年3月末をもって閉館することになりました。詳しくは、役場総務課（☎78-2100）までおたずねください。

合川都市計画区域マスター プラン（案）を縦覧します

県では、合川都市計画区域マスタープランの都市計画案を、1月

16日（金）から30日（金）まで下記の場所で縦覧に供します。また、この期間中、当該都市計画案について意見がある場合は、秋田県知事に意見書を提出することができます。詳しくは、役場建設課（☎78-2115）までおたずねください。

■縦覧場所 役場建設課・秋田県都市計画課・秋田県北秋田地域振興局建設部

アンケート調査にご協力ください －「次世代」を育むために－

次世代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育成される環境の整備と、次世代を育む若い世代の支援を図るため、国や市町村、企業などが平成16年度中に行動計画を策定します。

町では、行動計画を策定するための資料となるアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いしよう。

■調査対象 就学前児童、小学生、中学・高校生（各2年生が対象）、一般町民（任意抽出によりご協力をお願いします）

■調査時期 1月中旬に配布・回収の予定です。後日、対象者の方々に通知します。

■問い合わせ先 役場福祉課（☎78-2113）

国民年金係から

年金受給者の皆さんへ

源泉徴収票が送付されます

老齢基礎年金や老齢厚生年金などは、所得税法上の「雑所得」として取り扱われます。

社会保険庁では、これらの年金を受給している皆さんへ、1月下旬までに「公的年金等源泉徴収票」を送付します。この「公的年金等源泉徴収票」には、平成15年中に支払われた年金額・源泉徴収税額・扶養親族などの内訳などが記載されています。

年金以外に所得のある人などは、確定申告の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。なお、障害年金や遺族年金は非課税のため、源泉徴収されませんので源泉徴収票は送付されません。

保険料の納付は

口座振替をご利用ください

保険料の納付は、すべての給付につながる大切なものです。納め忘れをなくすために、ぜひ金融機関での口座振替をお勧めします。口座振替は、直接、ご利用の金融機関でお申し込みください。

○国民年金についてのおたずね先

役場福祉課（☎78-2113）

入居者を募集しています

町営住宅

【林岱住宅①】

所在地 合川町八幡岱新田字林岱
89-1

募集戸数 一戸（昭和57年度建築）

住宅の規模 和室6帖・6帖・6帖
3DK

家賃（月額） 9,500円～15,700円
（所得、世帯人員等により算定）

【林岱住宅②】

所在地 合川町八幡岱新田字林岱
89-1

募集戸数 一戸（昭和58年度建築）

住宅の規模 和室6帖・6帖・6帖
3DK

家賃（月額） 9,900円～16,500円
（所得、世帯人員等により算定）

【田ノ沢住宅】

所在地 合川町川井字五郎左工門
田ノ沢1

募集戸数 一戸（平成12年度建築）

住宅の規模 和室6帖・洋室6帖
・DK10.5帖

家賃（月額） 20,300円～33,600円
（所得、世帯人員等により算定）

共益費（月額） 2,100円（浄化槽
維持管理委託料・電気代・法定検
査手数料）

収入基準 政令月収が200,000円
以下（高齢者、障害者は、268,000
円以下）

資格 住宅に困っていて、同居す
る親族があること

—お待ちしております—

ひまわりの家

休館日 1日、2日、3日、
13日、19日、26日

【問い合わせ先】

ひまわりの家（☎78-4025）

敷金 家賃の3ヶ月

■募集期間 1月20日（火）まで
（年末年始・土・日・祝日を除く）

■申込・問い合わせ先 役場建設
課（☎78-2115）

ロータリー除雪車を 無料でお貸しします

東洋精箔(株)秋田工場

東洋精箔(株)秋田工場（☎78-
4189）では、平成15年度産業再
配置促進事業環境整備費補助金に
よりロータリー除雪車（歩道用）

を導入しました。町民の皆さんに
無料で貸し出しします。詳しくは、
同工場までおたずねください。

貸切車両の利用料金がお安くなりました

秋田内陸縦貫鉄道(株)

秋田内陸縦貫鉄道(株)（☎82-
3231）では、より多くのお客様
に利用していただくため、貸切車
両の利用料金を引き下げました。
詳しくは、同社までおたずねくだ
さい。

軽油引取税免税証(農業用)の交付申請を受け付けます

申請日時 1月29日（木）午前10時～正午・午後1時～午後3時

申請場所 役場第2応接室

申請に必要な書類

	交付申請に必要な書類など	新規	更新	継続	書換
1	免税軽油使用者証		○	○	○
2	使用する機械の購入等証明書	○			○
3	免税軽油使用者証交付手数料400円	○	○		
4	免税軽油の引き取りなどに係わる報告書		○	○	○
5	免税軽油の引き取りを証明する納品書や 購入証明書など		○	○	○
6	未使用免税証（残券）		○	○	○
7	耕作面積の証明書（共同の場合は全員分）	○	○	○	○
8	印鑑（共同の場合は全員分）	○	○	○	○

交付日時 2月9日（月）午前10時～午前11時

交付場所 役場第2応接室

問い合わせ先 北秋田地域振興局総務企画部県税課（大館市☎0186-49-
2211）または役場財政課（☎78-2112）

広報 クイズ

次の問題の？にあてはま
る数字やことばを考えてく
ださい。答えは、広報今月
号の中にあります。

問1 今年の稲の作柄は、県北は
88の「?????」となりま
した

問2 今年の成人式対象者は？人
です

問3 平成16年度の町県民税の申告
相談が？月？日から始まり

締め切り=1月20日（必着）

応募方法=答え、住所、氏名を明記してハ
ガキ・ファックス・Eメールで応募してく
ださい

応募先=合川町役場（住所・郵便番号・フ
ァックス番号・Eメールアドレスは、広報
の最後のページをご覧ください）

正解者の中から、2人に500円相当の図
書券をお送りします。

【前号の当選者】 佐藤恵子さん（合川）
木村幸子さん（松ヶ丘）
（応募者8・正解者8）

【ご寄付のお礼】 広報郵送料として
三浦俊二さん（静岡県）吉田清さん（神奈
川県）大石チエさん（神奈川県）

慶弔 だより

(11月届け)

【お誕生おめでとうございます】

こども 両 親
永井 里佳ちゃん 英 昭さん (上 杉)
文 子さん
杉刈 柊平ちゃん 工 さん (林 岱)
里香子さん

【ご結婚おめでとうございます】

(松 岡 求 さん (羽根山)
九 嶋 純 子さん (森吉町)

【謹んでお悔やみ申し上げます】

三浦 富吉さん 93歳 三木田 則一さんの父
三浦由太郎さん 77歳 三木田 剛さんの父
鈴木きよみさん 55歳 合 川 幸男さんの妻
平川テル子さん 82歳 李 岱 廣明さんの母
三浦 タカさん 86歳 三木田 勝彦さんの母
高橋 峯 さん 89歳 永楽苑 本人
相馬 キヨさん 84歳 永楽苑 本人
杉刈日支夫さん 63歳 美 栄 ミツさんの夫
松岡 三吉さん 80歳 羽根山 正徳さんの父

まち

平成15年11月末日現在

男 3, 7 9 7人 (4人減)

女 4, 1 8 6人 (1人増)

計 7, 9 8 3人 (3人減)

世帯数 2, 9 6 8世帯 (1世帯減)

※広報に載せてほしくない人は、届け出の際、
戸籍係にお話ください。

合川町役場総務課

〒018-4272

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

☎ 0186-78-2100

FAX 0186-78-3277

ホームページアドレス

<http://www.town.aikawa.akita.jp>

Eメールアドレス

soumu@town.aikawa.akita.jp

広報 あいかわ

No.546

平成16年1月9日

1月の広報カレンダー

保セ=保健センター
町体=町民体育館

農セ=農村環境改善センター
保育園=あいかわ保育園

日	曜日	行 事 な ど	診療所
1	木	元日	
2	金		
3	土		
4	日	成人式 (a.m10:30~農セ) 消防出初め式 (p.m1:00~役場前)	診療日
5	月	仕事始め	
6	火	新年度保育園入園申込開始	
7	水	パワーアップ教室 (a.m10:30~保セ)	診療日
8	木	食卓コーディネート講座 (a.m10:00~中学校) 大野台の里成人式 (a.m10:30~愛生園体育館)	診療日
9	金	ふれあい広場 (a.m10:00~北部シルバーエリア)	診療日
10	土		
11	日		診療日
12	月	成人の日	
13	火	ヘルシークラブ (a.m10:00~保セ)	
14	水	パワーアップ教室 (a.m10:30~保セ) ろばた講座 (p.m1:30~農セ)	診療日
15	木	リハビリ学級 (a.m10:00~ひまわりの家)	診療日
16	金	子育て支援「あいあい」(a.m9:30~保育園)	診療日
17	土		
18	日	いきいき女性セミナー (p.m1:00~農セ)	診療日
19	月	ヘルシークラブ (a.m10:00~保セ)	
20	火	ダンディ倶楽部 (p.m1:00~保セ)	
21	水	子育て講座 (a.m9:30~保育園) 健康大学 (p.m1:30~農セ)	診療日
22	木	3歳児健診 (p.m0:30~保セ)	診療日
23	金	ふれあい広場 (a.m10:00~保セ) 保育園入園申込〆切日	診療日
24	土	第39回首都圏合川会総会 (p.m2:00~アルカディア市ヶ谷 (東京都))	
25	日	保育園新入園児保護者面接日 (a.m9:00~保育園) パワーアップ講座 (a.m10:30~保セ)	診療日
26	月	ヘルシークラブ (a.m10:00~保セ)	
27	火		
28	水	育児相談【5~6ヵ月児】(a.m9:30~保セ)	診療日
29	木		診療日
30	金		診療日
31	土		